

特集

世界初の クラゲ水族館 ついに実現!

鶴岡市立加茂水族館



この記事は、平成26年4月10日に取材したものです。

4月のある日、リニューアルオープンに向けた最終工事が進む「加茂水族館」を訪問しました。繁忙さもピークの中、時間を割いて村上龍男館長さんが応対してくださり、「世界一のクラゲ水族館」実現を前にしたお気持ちをお話してくださいました。お話の中で、再三強調されたことは、「水族館スタッフ皆の思いと行動が、計画の実現を導いた。」ということでした。

クラゲが優先して旧館から新館へ移されたとのこと。魚類の展示室は未完成でした（訪問時）が、全体として順調に工事が進められているとのこと。

した。私たちは工事中の新館に入らせていただくことができました。

アシカプール・アザラシプールの完成前の様子



肢体が不自由な方や乳幼児でも入りやすい正面玄関を入ると、明るいエントランスホールが広がって、入場者を歓迎してくれています。勿論、館内いたるところに、安心安全のための心配りがなされ、誰でもが楽しめる施設を目指そうとする姿勢の強さが伺えました。

いよいよ展示室に入場。目の前に直径5mの円形水槽が現れます。中には大小様々なクラゲが、ゆったりと穏やかに泳いでいます。しばし時を忘れて幻想の世界に入り込んでしまうこと必定。長椅子に座り込んで癒しの時間を過ごす人も沢山でそうです。

我に返って歩き始めると、次々に現れる多種多様なクラゲさんたち。王



約1万匹のミズクラゲがたゆたうクラゲシアター